

USBドライバのインストール方法

- 当USBドライバは、BT-1000/1500/3000シリーズとの接続に対応しています。(BT-UC10U/UC30Uからの接続、BT-1000/1500シリーズのUSBポートからの接続が可能です)
- 対応OSについては、サポートページをご確認ください。
- ここでのインストール手順はWindows7上の画面で説明しています。

<インストール時の注意>

- 通信ユニットを初めてパソコンのUSBポートに接続する際は、USBドライバのインストールが必要です。
- 2台目以降の接続では、自動的にUSBドライバが認識されるため、USBドライバを再度インストールする必要はありません。
- Windows7対応版以降のUSBドライバは、Windows7未対応版のUSBドライバとは共存させないでください。

既存USBドライバがインストールされているパソコンに通信ユニットを追加接続する際は、既存USBドライバをそのまま使用するか、既存のUSBドライバを削除した後にWindows7対応版以降のUSBドライバをインストールください。

■USBドライバの入手方法

インストールCDもしくはインストールフォルダ内にある、「BT USB Driver」フォルダに含まれています。

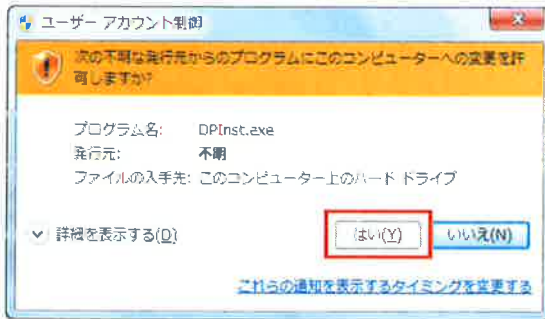
「BT USB Driver」が存在しない場合は、開発ソフトを最新バージョンにアップデートください。

1

ご使用になる前に

Windowsにインストールする

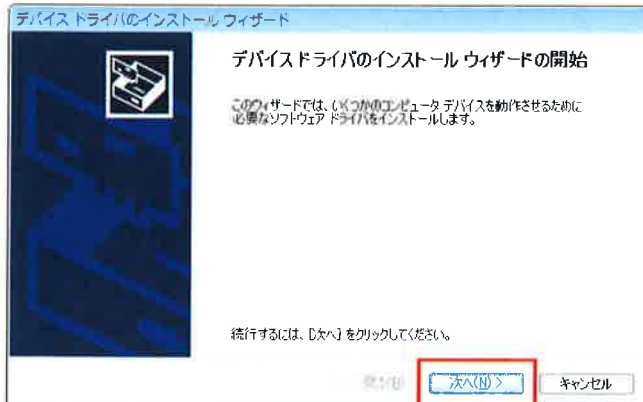
- 1 Windowsを起動して、Administrator、コンピュータの管理者などのシステム設定を変更できる権限を持つユーザでログオンします。
- 2 インストールCDもしくはインストールフォルダ内の「BT USB Driver」フォルダにある「Installer.bat」を実行します。
 - ※ このとき、あらかじめパソコンからUSBケーブルを外しておきます。
 - ※ パソコンに既存のUSBドライバがインストールされている場合は、あらかじめアンインストールください。
- 3 Windows Vista以降のOSでは、以下のUACダイアログ(管理者権限への昇格)が表示されます。この場合「はい(Y)」をクリックします。「いいえ(N)」をクリックするとインストールは中止されます。



! ポイント

UACダイアログを表示したまま放置しておくと、2分程度でダイアログが自動的に閉じられます。

- 4 ウィザードが表示されるので、「次へ(N)」をクリックします。



- 5 ドライバのインストールに成功すると、完了ダイアログが表示されます。



- 6 必要に応じて再起動が要求されるので、この場合は再起動をおこないます。

- 7 通信ユニットをパソコンのUSBポートに接続すると、「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが表示されます。



- 8 ドライバがインストールされるので、完了後に「閉じる(C)」をクリックします。

